

# Ⅲ 数学

正答表並びに採点上の注意 (平成29年度)

問1	(ア)	(イ)	(ウ)
	8	9	$-\frac{1}{2}$
	(エ)	(オ)	(カ)
	$5a$	$4x-6$	$3\sqrt{7}$

問2	(ア)	(イ)
	<b>1</b>	<b>6</b>

問3	(ア)	(イ)		
	$x^2+5x-14$	$x=10$		
	(ウ)	(エ)		
	$(x-3)(x-8)$	$x = \frac{3 \pm \sqrt{5}}{2}$		
	(オ)	(カ)	(キ)	(ク)
	<b>2</b>	<b>1</b>	<b>4</b>	<b>3</b>

問4	(ア)	(イ)	(ウ)
	<b>3</b>	<b>4</b>	

問5	(ア)	
	$x+y$	
	(イ)	
	$800x+500y$	
	(ウ)	(エ)
	<b>2</b>	<b>4</b>

問5は(ア)が正答で2点、(イ)が正答で2点、(ウ)が正答で2点、(エ)が正答で2点を与える。

問6	(ア)	(イ)
	<b>3</b>	<b>2</b>

問7	(ア)	(イ)
	<b>1</b>	<b>2</b>

問	配点
1	各4点 計24点
2	各4点 計8点
3	各4点 計32点
4	各4点 計12点
5	8点
6	各4点 計8点
7	各4点 計8点
計	100点

## 採点上の注意

### 【問題全般について】

- 中間点は、問5以外には設けないこと。
- 疑問点は複数の採点者及び点検者によって判断し、校内で統一すること。
- 正の数については、+の符号をつけても可とする。
- 多項式の項の順序、積の順序は入れかわっても可とする。
- 有限小数で表される分数は小数で表しても可とする。循環小数になるものを有限小数で表したり、「…」を用いて表したものは不可とする。

### 【中間点のない記述問題について】

- 問4(ウ)について
  - ・頂点の文字の記載がなくても可とする。

### 【中間点のある記述問題について】

- 問5について
  - |       |
|-------|
| 得点項目A |
|-------|

 (ア)が正しく記述されていて、2点を与える。
  - |       |
|-------|
| 得点項目B |
|-------|

 (イ)が正しく記述されていて、2点を与える。
  - |       |
|-------|
| 得点項目C |
|-------|

 (ウ)が正しく記述されていて、2点を与える。
  - |       |
|-------|
| 得点項目D |
|-------|

 (エ)が正しく記述されていて、2点を与える。
  - ・ 

得点項目A
-------

 ~ 

得点項目D
-------

 をすべて満たすならば、正答として8点を与える。